

佐藤壽三郎の議員活動詳報

ことぶき月報 (No.198) 2015年3月号

終世書生氣質 <http://zyusaburo.blog.fc2.com/> ブログ・千曲のかなた

【須坂市議会3月定例会は閉会しました】

3月20日午後2時より本会議を開いて、3月定例会に上程された事件決議2件、条例17件、補正予算9県、当初予算8件、請願1件、人事2件そして意見書1件を原案とおり可決して、市議会は閉会しました。

1. 【私の議会内議員活動】

(1) 今定例会で争点になった議案等に対する総務文教委員会の審査結果、
議案第10号に関わる条例案は継続審査と決定。

1) 佐藤壽三郎議員の私見】

○須坂市特別職の職員等の給与に関する条例及び須坂市特別職の職員等の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について。

◇市長・副市長・教育長の給料と、議長・副議長・議員の報酬を十把一束で改正しようとしているが、地方自治の二元代表制を全く無視し、議会に対する手続に重大なミスがあることから、これを容認できない。

- ① 市長から当時の議長宛に申し入れられた「報酬改定案」はあったことは判明したが、議長から議会運営委員会なり会派代表者会議に掛けられた形跡が全くない。
- ② 当時の議長から市長宛に、文書によると口頭による回答もなされた形跡がない。
- ③ 平成27年1月25日告示、2月1日投票とする市議会議員選挙が施行されている最中に、そもそも市長が任期満了で退任しようとしている当時の議長（議員）に、報酬改定案を打診すること自体、極めて常識はずれと言えないか。
- ④ 仮に、当時の議長が市長に口頭で了承の意思を伝えたとしたら、これは将に、任期満了真近い議長（議員）が、議長の越権行為に該当と言える。
- ⑤ 市長からの報酬審議会の開催通知発信日が、議会に対する市長からの打診書類の日付からして、勇み足であったことは事実である。市長が議会の意思の確認をしない儘、報酬審議会を招集に及んだことは、議会の重大な意思の欠缺（意思の不存在）であり、独断的に市長が議員の報酬を報酬審議会に諮問する行為はあってはならない無権行為である。
- ⑥ よって、本議案は議長・副議長・議員に関する条項においては、その効力を生じないものと思料される。
- ⑦ 手続に違法性を帯びた須坂市特別職の職員等の給与に関する条例案は、議案上程そのものがそもそも無効と言えまいか。

2) 本条例案は3月10日開かれた総務文教委員会において、「継続審査」と決し、20日開かれた本会議で、総務文教委員会委員長から提出された「継続中の継続審査申出」は可決されました。

(2) 第7号補正予算(案)のうち、異議ありと感じた減額予算箇所

- ① 予防接種事業：「子宮頸がん予防ワクチンの積極的接種勧奨再開について国の方針が未定であり、本年度の集団接種は困難なため、3297万5千円を精査して減額する」件について。あまりにも国の無責任極まりない措置に憤りを感じます。
- ② 本定例会第7号補正予算のうち予防接種事業、「子宮頸がん予防ワクチン(以下、ワクチン)の積極的接種勧奨再開について国の方針が未定であり、本年度の集団接種は困難なため、3297万5千円を減額する」ことは、ワクチンについて安全性と有効性を含めて十分に検証し、その情報を広く国民と市町村に提供するとともに、接種のあり方に係る方向性を早期に明らかにすることとを図られた結果なのだろうか。
- ③ 平成25年5月に、希望された女性と集団接種として市内4中学校の女子生徒243人に接種されたこのワクチンが、彼女らの将来の成長において、どうなっていくのかというのが、本人や親御さんたちの言い知れない不安であると思います。
- ④ であれば、将来において厚生省の何らかの決定に、迅速に今後とも対応していく姿勢に市として変わりはないことを、担保される意味合いからして、本補正予算で減額するのではなく、年度末に「不用費」と処理するか、或いは「繰越明許費」として子女並びに保護者に心の安らぎを示すべきでなかったか。

◎時事通信 2015.02.26 付報道では、ワクチン会社が「偽装活動」をしたのではないかとして、薬害オンブズパーソン会議が子宮頸がん、製薬協に申し立てたとあります。注目すべき報道記事であります

【記事の転記】

医師や弁護士でつくる薬害オンブズパーソン会議は26日、子宮頸(けい)がんワクチンを製造販売するMSDとグラクソ・スミスクライン(GSK)が、啓発団体を偽装したプロモーション活動を行ったとして、両社が加盟する日本製薬工業協会(製薬協)に対し、改善措置を取るよう申し立てた。

(3) 今定例会に提出された請願に対する論点

- 1) 集団的自衛権容認の閣議決定を撤回し、閣議決定にもとづく法整備等を行わないことを求める 請願 ⇒総務文教委員会は賛成多数で可決。

私は支持しました。 ⇒本会議は起立多数で採択。

(4) 今定例会に示された意見書に対する本会議の結果。

- 1) 集団的自衛権容認の閣議決定を撤回し、閣議決定にもとづく法整備等

を行わないことを求めるを求める 意見書の提出。

私は支持しました。⇒本会議は起立多数で採択。

(5) 追加議案

1) 公平委員会委員の選任

○朝間春子氏（上町）の選任を議会は同意しました。

2) 固定資産評価審査委員会委員の選任

○田中政義氏（塩川町）の選任を議会は同意しました。

(6) 今定例会の一般質問総括

14 議員が登壇して、夫々の持ち味をいかした一般質問を行いました。

一期新人議員の 4 議員は、一般質問の初陣を務めました。

一般質問を行った議員に対して・・・

- ① 気負い過ぎて論理の空転が目立つ。課題の内容で焦点がぼけている。
 - ② 重箱の隅をほじるような内容の質問は沢山です。
 - ③ 再選された議員は、自信が漲る質問内容に期待がもてた。
 - ④ マッチポンプと言えるような、課題の取り上げは如何様なものか。
 - ⑤ 緻密な資料分析が光る。今までとおりの辛口な質問を望みたい。
 - ⑥ 委員会での質問で足りる程度の内容は、一般質問でやるべきでない。
- 等の御意見が寄せられました。

2. 長野広域連合議会

3 月 14 日、長野広域連合は、ホテル国際 21 で平成 26 年度介護認定審査会委員と障害支援区分認定審査会委員の任命式と感謝状の贈呈式を挙行了しました。

加藤久雄長野広域連合長から委嘱状を各々に交付され、長年に亘って介護に従事された 13 名の医師、歯科医、看護師、保健師介護福祉師の皆さんに、感謝状と記念品が授与されました。

◇主催者側として、加藤長野広域連合長、伊藤博文長野広域連合理事（小川村村長）、長野広域連合関係職員と関係市町村の担当者の皆さん。

◇来賓として長野広域連合議会より、三井経光議長、和田英幸総務委員長、佐藤壽三郎福祉環境委員長、宮澤政彦介護認定審査会長、倉石和明障害支援区分認定審査会長が、任命式と感謝状の贈呈式に立会しました。

3. 【 私の議会外議員活動 】

(1) 陳情の取次

○須坂市教育委員会子ども課と須坂牛乳組合との随意契約に関する陳情。3/25

4. 【 研究・地方議会と市議会議員 】

(1) 須坂市の防災について

- 1) 3 月 2 日発生した経験の無い長時間の停電の対応について。

総務文教委員会に提出された停電発生から復旧までの須坂市の対応の始終。

- ①午前 5 時 55 分停電発生。(停電エリアは不明)

- ②午前 6 時 40 分 防災行政無線放送
- ③午前 6 時 44 分 防災行政無線放送
- ④午前 6 時 51 分 防災行政無線放送
- ⑤午前 6 時 57 分 防災防犯メール配信
- ⑥午前 7 時 10 分 防災防犯メール配信 長野電鉄運休情報
- ⑦午前 7 時 11 分 防災防犯メール配信 電鉄・新幹線情報
- ⑧午前 7 時 14 分 防災行政無線放送 電鉄運休情報
- ⑨午前 8 時 14 分 防災行政無線放送 停電の原因不明・復旧のめどなし
- ⑩午前 8 時 15 分 広報開始 広報車 3 台で市内巡回
- ⑪午前 8 時 20 分 中部電力へ原因・復旧のめどを問い合わせ
- ⑫午前 9 時 20 分 中電より 原因不明・復旧のめど立たずの返答
- ⑬午前 9 時 25 分 須坂市地域復旧
- ⑭午前 9 時 28 分 須坂市全域復旧確認

2) 中部電力の停電原因について (時事通信 3/5)

- ① 2 日の停電では午前 5 時半～10 時すぎにかけ、長野市や松本市など最大 29 市町村、約 38 万戸で停電した。
- ② 中部電力は 5 日、長野県で 2 日朝に起きた停電について、送電線の一部でショート跡が 6 カ所見つかったと発表した。雪などが付着した送電線同士が風にあおられて「ギャロッピング現象」が起きたことが原因とみられる。

3) 市民から寄せられた要望

- ① こんなに長時間の停電は誰も予想できなかったが、長野電鉄が運行しているか否か。須坂病院が診察世切るか否かの情報をいち早く知りたかった。これは須坂市に頼るほかないのではないか。

5. 職員の人事異動

1) 主な退職者

○退職者は 21 人ですが小職と関わりの強かった方々を掲げて、感謝の意を示したいと思います。
長い間市民のために尽くされた歳月に感謝を申し上げます。洵にご苦勞様でした。

丸田 誠：議会事務局長
 吉田 孝：産業振興部長
 原田今朝男：水道局長兼営業課長
 塚田 茂：消防長
 越 由紀子：健康づくり課長
 丸山 裕範：生涯学習スポーツ課長
 駒津 幸男：農林課林務係長
 青木 正敏：商工観光課コンベンション推進役
 下條 清：まちづくり課住宅係長
 樋口 保彦：消防署長

(敬称略)

2) 主な新任者 ○新たな須坂が広がるようお互いに切磋琢磨しましょう。

伊藤 範子：議会事務局長 ← 市民課長
 加藤 光弘：産業振興部長 ← 産業連携開発課長
 丸田 勉：水道局長兼営業課長←まちづくり課臥竜公園管理事務所長
 山岸 茂幸：消防長 ← 消防次長
 青木 一浩：税務課長 ← 収税係長
 清水 秀一：市民課長 ← 学校教育課長
 中澤 公明：生涯学習スポーツ課長 ← 税務課長
 田中 賢一：中央公民館長 ← 生涯学習スポーツ課長補佐
 宮下 将之：農林課長 ← 農業委員会事務局長
 渡辺 勉：林務係長 ← 生涯学習センター所長
 新井 修一：産業連携開発課長 ← 産業連携開発課長補佐
 山岸 一延：まちづくり課臥竜公園管理事務所長 ←会計課長補佐
 関 政雄：学校教育課長 ← 農林課長
 牧 光央：農業委員会事務局長 ← 中央公民館長
 山崎 弘：消防署長 ← 消防本部警防課長
 飯塚 俊樹：消防本部総務課長 ← 消防署長補佐
 丸田 幸彦：消防本部予防課長 ← 消防署長補佐
 田村 忠男：消防本部警防課長 ← 消防本部予防課長

(敬称略)

6. 【保育園・小・中学校・教育委員会関係】

- 1) 3月18日市内4市立中学校の卒業式が挙行されました。
- 2) 3月19日市内11市立小学校の卒業式が挙行されました。

7. 【3月期で私が注目したニュースの備忘録】

ニュースの概要	報道機関	月日付
送電線にショート跡＝長野の大規模停電－中部電力	時事通信	3/5
県内6市 出生率に目標値 首長アンケート 信濃毎日新聞 3/8	信濃毎日	3/8
消防団支援の法人減税拡大へ 資本金3千万円超も対象	信濃毎日	3/13
領収書をネットで公開＝政務活動費、政令市初－大阪市議会	時事通信	3/13
北陸新幹線が延伸開業＝一番列車－計画から40年以上、悲願達成	時事通信	3/14
ガソリン、2カ月ぶり140円台＝5週連続値上がり	時事通信	3/18
長野県須坂市の観光PRイベントを開催＝中国上海市	時事通信	3/20
物価2%、達成に遅れも＝2月の日銀会合議事要旨	時事通信	3/20
地域おこし隊、1,511人に＝14年度は444自治体で受け入れ－総務省	時事通信	3/20
景気「悪い」急増、3割に＝消費増税影響か－内閣府調査	時事通信	3/21
景気判断、8カ月ぶり引き上げ＝企業部門が改善－3月の月例報告	時事通信	3/23
スーパー売上高、0.8%減＝11カ月連続マイナス－2月	時事通信	3/23
安倍首相、「わが軍」発言釈明＝「訓練相手の他国軍と対比」	時事通信	3/27
株、大幅続落＝中東懸念で一時371円安－東京市場	時事通信	3/27
3割が無投票当選＝14年の地方選－総務省調査	時事通信	3/27
年金目減り、食品値上げ＝暮らし、4月からこう変わる	時事通信	3/27

ギリシャで預金流出加速 大手4行、不良債権重くユーロ離脱不安で	日経	3/28
県議選 中野市選管、期日前投票所近くで資源物回収	信濃毎日	3/28
東大阪市議会:2会派、視察旅費浮かせ流用 事務員同行	毎日新聞	3/29
県内観光地「バス客減った」 制度改正で運賃上昇影響か	信濃毎日	3/29
「わが軍もう言わない」と安倍首相白旗 時事通信 3/30	時事通信	3/30
「約款」新設、法定利率見直し＝ 民法改正案閣議決定	時事通信	3/31
消費増税、延期確定＝「景気条項」削除一税制改正法が成立	時事通信	3/31
「接種者全員の調査を」＝子宮頸がんワクチンで要求書一被害者団体	時事通信	3/31
日本「3月末まで」のA I I B参加表明はせず 中国主導の投資銀	毎日新聞	3/31

【北信濃鏡】 3/1 中学校同級生死去緊急伝達、/2 中信・東信・北信大停電、副知事表敬訪問のため県庁に出張る /3 一般質問（初日）宮本（康）、酒井、佐藤壽三郎、竹内、西沢の各議員 /4 一般諮問（2日目）宮坂、浅井、荒井、堀内、久保田の各議員 /5 一般質問（最終日）石合、宮本（勇）、関野、岩田の各議員/6 行政書士業務、市民相談2件 /7 他会派との学習会、行政書士業務 /8 議員間意見調整 /9 総務文教分科会、登記所出向、弁護士と協議、/10 総務文教委員会、委員会懇親会 /11 行政書士、長野出向 /12 長野広域連合打合せ、行政書士業務、支援者宅訪問/13 長野法務局、長野地方事務所出向 /14 長野広域連合表彰式に立会のため長野出向 /15 川中島出向、須坂[☪] /16 経済建設委員会、行政書士業務 /17 他会派との学習会 18 墨坂中学校卒業式、議会運営委員会、全員協議会、本会議、予算決算特別委員会 /19 森上小学校卒業式 /20 議会運営委員会、全員協議会、本会議、3月議会閉会、行政書士業務 /21 県議選立候補予定者の総決起大会、行政書士政治連盟、FAX 版配信、支援者来所 /22 市民相談、概報版配布、蕨温泉 /23 泉小路活性化の会会長来所、OA 機器故障で事務支障生ず /24 自主研究 /25 陳情：須坂牛乳組合・子ども課、市土地開発公社 /26 伊那に出向 /27 伊那から帰坂 /28 新聞記事整理、自主研究 /29 新聞記事整理 /30 長野出張、市民相談、行政書士業務、退任挨拶来訪、新聞記事整理、自主研究、監査委員室事務連絡 /31 市民相談、退任挨拶来訪 /31 自主研究、行政書士業務

発行日 平成 27 年 3 月 31 日

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 寿三郎
<http://www.zyusaburo.com/>